

8月 定例教育委員会会議録

1 開会及び閉会に関する事項

- (1) 開会日時 令和3年8月23日(月)9時30分
- (2) 開会場所 市役所別館2階会議室
- (3) 閉会日時 令和3年8月23日(月)10時55分

2 出席者の氏名

教育長 安川 正郷
委員 渡辺 美佐子、池田 佐恵子、高木 義則、常深 陽子

3 欠席者の氏名

なし

4 委員及び傍聴人を除く会議に出席した者の氏名

教育部長 三浦 宏志、教育総務課長 小森 正美、学校教育課長 小川 明也、
教育指導室長 松元 浩一郎、社会教育課長 後藤 正彦、文化振興課長 吉岡 賢生、
子育て支援課長 入江 省二、指導主事 稲永 誠也、指導主事 野口 義史、
教育総務課教務担当係長 砂場 寛行

5 傍聴人

0人

6 会議に付した事件

- (1) 議案第14号 令和3年度那珂川市一般会計補正予算(第7号)及び那珂川市公共
用地先行取得事業特別会計補正予算(第1号)に関する教育委員会の意
見の申出について

7 議事の概要

- (1) 議案第14号 令和3年度那珂川市一般会計補正予算(第7号)及び那珂川市公共
用地先行取得事業特別会計補正予算(第1号)に関する教育委員会の
意見の申出について

- ・本議案の審議については全員の承認により非公開とされた。
- ・議案第 14 号採決 承認

8 報告事項

(1) 教育部長報告

ア 新型コロナウイルス感染症対策の経過及び今後の対応について

- ・三浦教育部長が報告を行う。
- ・質疑、意見

(委員) 県からの通知等を踏まえて、本市の学校対応はどうか。

(教育指導室長) 県の通知に従い部活動は 9 月 12 日まで基本的に中止とし、また緊急事態宣言期間中の自然教室や授業参観等も延期もしくは中止とする。感染リスクが高い教育活動については、カリキュラムの実施を遅らせる。学校再開は 8 月 25 日から予定どおり行う。

(委員) オンライン授業についてはどのように考えているか。

(教育指導室長) オンラインによる学習の支援や指導は考えている。とくに濃厚接触者で出席停止となる児童生徒については、タブレットを渡して学習支援を行う考えである。

(委員) 未曾有の事態であるため、児童生徒の精神面のカバーもお願いしたい。

(教育長) 必要に応じてスクールカウンセラーなどを活用して対応する。

(委員) 不登校の児童生徒をもつ保護者から学習内容に対して不安があると話を聞いた。オンラインへの対応も難しいと考えるが、特別な対応はあるか。

(教育長) ICT機器を導入することによって、不登校も含め学校に来られない児童生徒を支援していくことが最終的な目標ではある。現段階では試行錯誤している状況ではある。

(学校教育課長) 通常の学級でのオンライン授業は対応可能であるが、不登校の児童生徒にオンライン授業をどう取り入れるかは今後の課題として進めていく。

(2) 学校教育関係報告

ア 教育指導室

(ア) 第 1 回いじめ防止等対策委員会委員の報告について

- ・野口指導主事が報告を行う。
- ・質疑、意見

(委員) SNS・インターネット等を介したいじめ事案が増加しているとのことであるが、児童生徒がコロナ禍で多くのストレスを受けていることが要因の一部となっているのではないかと。家庭に多くの人がいるため、家庭への注意喚起を引き続きして頂きたい。

(指導主事) 今後も学校から保護者に向けて啓発していく。

(委員) 子どもたちの成長は止められないので、対策が必要である。

(教育指導室長) 保護者が知らない現状として、オンラインゲームを通して、子どもたちがゲームに白熱し、荒い言葉遣いでチャットによる会話が行われている。さらにオンラインゲーム上でのトラブルを学校に持ち込むことも起きている。保護者と児童生徒がともに規範意識を学ぶことが重要であるが、コロナ禍において研修会等ができていない。文書による周知だけでは理解し難いため、本市PTA連合会とも協力して啓発していく。

(委員) いじめられる側といじめる側の両方のケアが必要である。教諭がアンテナを高くして情報をキャッチし、人間力を磨いて、児童生徒がなんでも相談できるような雰囲気づくりと、いじめは絶対に許されないという意識づけをお願いしたい。また、保護者と一緒に対応していくことも必要である。

(3) 社会教育関係報告

ア 社会教育課

(ア) 東京 2020 オリンピックについて

- ・後藤社会教育課長が報告を行う。

(イ) 東京 2020 パラリンピック採火式について

- ・後藤社会教育課長が報告を行う。

(ウ) 県民スポーツ大会 秋季大会について

- ・後藤社会教育課長が報告を行う。

イ 文化振興課

(ア) 公益財団法人那珂川市教育文化振興財団令和 2 年度事業報告及び正味財産決算並びに令和 3 年度事業計画及び正味財産予算について

- ・吉岡文化振興課長が報告を行う。

- ・質疑、意見

(委員) 図書館の利用者が年々減ってきている原因は何か。

(文化振興課長) 令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響と見られる。

それ以前からの影響については、全国的な傾向である読書離れが要因と考えられる。

(イ) ミリカローデン那珂川リニューアル工事設計報告会の延期について

- ・吉岡文化振興課長が報告を行う。

(ウ) ミリカローデン那珂川全館休館の日程について (リニューアル工事関係)

- ・吉岡文化振興課長が報告を行う。

(エ) 歴史講座 ちくし見聞録 (第 1 回) の実施について

- ・吉岡文化振興課長が報告を行う。

- (オ) 体験学習の実施・中止について
 - ・吉岡文化振興課長が報告を行う。
- (カ) 第56回全国史跡整備市町村協議会太宰府大会について
 - ・吉岡文化振興課長が報告を行う。
- (キ) 安徳台遺跡保存活用計画策定 ポスター展示の実施について
 - ・吉岡文化振興課長が報告を行う。

(4) 各課共通事項

- ア 令和3年度教育関係発注工事調書について
 - ・小森教育総務課長、吉岡文化振興課長及び入江子育て支援課長が報告を行う。

9 次回教育委員会の日程について

- (1) 次回定例教育委員会の日程について

10 その他

- (1) 各行事の出席について